

安芸市人・農地プランの作成状況について

協議の場を 設けた区域 の範囲	地域の中心となる 経営体の状況(戸)			担い手が十分い るかどうか	地域農業の将来のあり方
	法人	個人	集落 営農		
1 赤野	0	18	0	担い手はいるが 十分ではない	施設園芸を中心とした農業集落・地域で、高齢農家や兼業農家の所有する農地を中心に担い手農家への集積を進める。 特に施設園芸は、天敵やIPM技術導入など環境保全型農業への取り組みが進んでおり、ハウスの自動管理化等により作業の効率化を図るとともに、環境制御技術の導入等を進め、収益性の高い農業経営を目指す。新規就農者については、就農に必要な農地の集積や農業技術の習得への支援を地域ぐるみで進める。地域の中心となる経営体と、それ以外の農家との連携した取り組みを進めていく。
2 穴内	0	3	0	担い手はいるが 十分ではない	施設園芸を中心とした農業集落・地域で、高齢農家や兼業農家の所有する農地を中心に担い手農家への集積を進める。 特に施設園芸は、天敵やIPM技術導入など環境保全型農業への取り組みが進んでおり、ハウスの自動管理化等により作業の効率化を図るとともに、環境制御技術の導入等を進め、収益性の高い農業経営を目指す。新規就農者については、就農に必要な農地の集積や農業技術の習得への支援を地域ぐるみで進める。地域の中心となる経営体と、それ以外の農家との連携した取り組みを進めていく。
3 安芸町・西浜・ 東浜・黒鳥	0	5	0	担い手はいるが 十分ではない	施設園芸を中心とした農業集落・地域で、高齢農家や兼業農家の所有する農地を中心に担い手農家への集積を進める。 特に施設園芸は、天敵やIPM技術導入など環境保全型農業への取り組みが進んでおり、ハウスの自動管理化等により作業の効率化を図るとともに、環境制御技術の導入等を進め、収益性の高い農業経営を目指す。新規就農者については、就農に必要な農地の集積や農業技術の習得への支援を地域ぐるみで進める。地域の中心となる経営体と、それ以外の農家との連携した取り組みを進めていく。
4 土居・僧津	1	14		担い手はいるが 十分ではない	施設園芸を中心とした農業集落・地域で、高齢農家や兼業農家の所有する農地を中心に担い手農家への集積を進める。 特に施設園芸は、天敵やIPM技術導入など環境保全型農業への取り組みが進んでおり、ハウスの自動管理化等により作業の効率化を図るとともに、環境制御技術の導入等を進め、収益性の高い農業経営を目指す。新規就農者については、就農に必要な農地の集積や農業技術の習得への支援を地域ぐるみで進める。地域の中心となる経営体と、それ以外の農家との連携した取り組みを進めていく。
5 川北	2	6		担い手はいるが 十分ではない	施設園芸を中心とした農業集落・地域で、高齢農家や兼業農家の所有する農地を中心に担い手農家への集積を進める。 特に施設園芸は、天敵やIPM技術導入など環境保全型農業への取り組みが進んでおり、ハウスの自動管理化等により作業の効率化を図るとともに、環境制御技術の導入等を進め、収益性の高い農業経営を目指す。新規就農者については、就農に必要な農地の集積や農業技術の習得への支援を地域ぐるみで進める。地域の中心となる経営体と、それ以外の農家との連携した取り組みを進めていく。

6	井ノ口	1	9	担い手はいるが 十分ではない	施設園芸を中心とした農業集落・地域で、高齢農家や兼業農家の所有する農地を中心に担い手農家への集積を進める。 特に施設園芸は、天敵やIPM技術導入など環境保全型農業への取り組みが進んでおり、ハウスの自動管理化等により作業の効率化を図るとともに、環境制御技術の導入等を進め、収益性の高い農業経営を目指す。新規就農者については、就農に必要な農地の集積や農業技術の習得への支援を地域ぐるみで進める。地域の中心となる経営体と、それ以外の農家との連携した取り組みを進めていく。
7	江川・内原野	0	9	担い手はいるが 十分ではない	施設園芸を中心とした農業集落・地域で、高齢農家や兼業農家の所有する農地を中心に担い手農家への集積を進める。 特に施設園芸は、天敵やIPM技術導入など環境保全型農業への取り組みが進んでおり、ハウスの自動管理化等により作業の効率化を図るとともに、環境制御技術の導入等を進め、収益性の高い農業経営を目指す。新規就農者については、就農に必要な農地の集積や農業技術の習得への支援を地域ぐるみで進める。地域の中心となる経営体と、それ以外の農家との連携した取り組みを進めていく。
8	伊尾木・下山	0	7	担い手はいるが 十分ではない	施設園芸を中心とした農業集落・地域で、高齢農家や兼業農家の所有する農地を中心に担い手農家への集積を進める。 特に施設園芸は、天敵やIPM技術導入など環境保全型農業への取り組みが進んでおり、ハウスの自動管理化等により作業の効率化を図るとともに、環境制御技術の導入等を進め、収益性の高い農業経営を目指す。新規就農者については、就農に必要な農地の集積や農業技術の習得への支援を地域ぐるみで進める。地域の中心となる経営体と、それ以外の農家との連携した取り組みを進めていく。
9	畑山	1	8	担い手はいるが 十分ではない	果樹や水稻を中心とした中山間農業集落・地域で、高齢農家や兼業農家の所有する農地を中心に担い手農家への集積を進める。 特に果樹は一大生産地であり、今後も高効率で収益性の高い農業経営を目指す。ただし、高齢化が課題となっており、今後は後継者対策や新規就農者対策について地域ぐるみで進める。
10	東川	0	19	担い手は十分確 保されている	果樹や水稻を中心とした中山間農業集落・地域で、高齢農家や兼業農家の所有する農地を中心に担い手農家への集積を進める。 特に果樹は一大生産地であり、今後も高効率で収益性の高い農業経営を目指す。ただし、高齢化が課題となっており、今後は後継者対策や新規就農者対策について地域ぐるみで進める。
合計		5	98	0	